

令和6年度自衛隊合同記念日行事



令和6年11月16日(土)大村駐屯地及び大村市街において、長崎県大村市に所在する陸上自衛隊大村駐屯地及び同竹松駐屯地、五島市に所在する航空自衛隊福江島分屯基地による令和6年度自衛隊合同記念日行事を開催した。

本行事は、昭和31年に大村駐屯地で自衛隊記念日行事を行ったことから始まり、昭和45年三部隊による記念行事、そして平成5年から四部隊合同記念日行事となり、今年度は名称を自衛隊記念日行事とし、通算28回目を迎えた。今年度から、令和6年3月21日(木)に発足した陸上自衛隊竹松駐屯地、水陸機動団 第3水陸機動連隊が参加した。

行事では、大村駐屯地を一般開放し、来場者数は、2,000名を優に越え、大盛況となった。観閲式や音楽演奏また、迫力ある訓練展示を間近で感じてもらい、来場者から大きな拍手と喝采をいただき、来場者や隊員にとって大変貴重な時間となった。また、駐屯地の一角では、体験試乗や装備品展示も行い、多くの方々に自衛隊の役割や装備について興味を持っていただいた。

さらに、長崎県大村市の観光親善大使(フラワー大使)もご来場され、体験試乗や装備品展示を実際に体験していただいた。華やかな雰囲気の中、自衛隊の活動や装備について理解を深める良い機会となり、「大変貴重な体験をさせてもらいました。」と大好評であった。

駐屯地一般開放後には、大村市街において市中行進を開催した。沿道には、多くの方が集まり、力強い拍手や声援を送っていただき、隊員は、威厳ある姿で整然とした隊列で市中を行進した。

本行事で自衛隊の活動を広く知ってもらおう良い機会となり、多くの来場者から「また来たい」とお言葉をいただいた。

